



# にかほ市議会だより



(株)にかほコールセンター立地協定調印式

## 9 月定例会

一 般 質 問	2 ~ 5
9 月 定 例 会	6 ~ 8
質 疑 ・ 討 論	9
委 員 会 審 査 報 告	10 ~ 11
ト ピ ッ ク ス	11 ~ 12
議 会 報 告 会	13 ~ 17
議 会 活 動 ・ 編 集 後 記	18

一般質問は、10日・11日に行われ、7名の議員が市政全般にわたり、当局の所信や見解をただしました

小川正文 議員（一問一答）

◇消防関係について

◇防災無線について

竹内 賢 議員（一問一答）

◇情報公開条例の公開度と市民参加のまちづくりのために

◇たばこ対策について

市川雄次 議員（一問一答）

◇教育委員会はもっとスリムであつてもよいのでは

◇中小業者への次なる支援策

村上次郎 議員（一問一答）

◇橋下「維新の会」は国政に出て国民市民のためになるのか

◇学校、保育所等の将来構想づくりを

◇教育条件の整備を

鈴木敏男 議員（一問一答）

◇小学校の統合について

◇高齢者世帯対策について

◇市長の面会日の状況について

奥山収三 議員（一問一答）

◇中島台の環境保全について

伊東温子 議員（一問一答）

◇看板・標識・案内板等の設置管理について

◇いじめの問題について



## 9月定例会一般質問

### 消防関係について



小川 正文 議員

質問 消防本部の火災に対する体制と通報を受けてから現場に到着して消火活動をするまでのおおよその時間はどのくらいか、また防火水槽の配置基準はあるのか伺います。

消防長 一般的な建物火災ですと、水槽付ポンプ車を含む3台で対応しており、山林・原野火災には水槽付ポンプ車・可搬ポンプを積載している山火事対応車と運搬車の3台で出動しております。そのほかに危険物のある工場や社会福祉施設、車両火災等に対する出動など詳細にわたり出動体制を決めています。時間については、入電してから出動までおおよそ2、3分くらいで庁舎から火災現場までは「院内」で大体9分から10分、「釜ヶ台」で18分から20分くらい、

「小砂川」まで15分から16分くらいとなっております。その後1分から2分くらいで送水可能となります。

防火水槽については消防法による消防水利の基準に従って設置されており、市内に301あります。振興住宅地になると消火栓の方が多く、山間部の集落については防火水槽の方が多いという傾向になっております。

質問 住宅用火災警報器については市の普及率が77%となっておりますが、どのような形で調査を行ったのか、又2器取り付けしている家庭はどのくらいなのか、家庭用消火器の普及状況についても伺います。

消防長 5月と11月の年2回にわたり郵送によるアンケート調査を実施しております。5月の調査で77%の設置率となっております。2器取り付けの調査等については実施しておりません。

家庭用消火器の普及状況については単独での調査は行っておりませんが、学校生徒に設置状況を確認したところ、7割くらいの生徒が設置しているとの答えを頂いております。



議員 竹内 賢

## 情報公開条例の公開度と市民参加のまちづくりのために

質問 情報公開についての市長の基本的なお考えを伺います。

市長 市が保有する情報は、市政の主権である市民と市との共有財産であります。情報を公開することは、行政に求められている公正の確保、透明性の向上、そして説明責任の観点からも大変重要であると考えております。同時に、情報の公開を求める市民の権利は、市政への参加手段として最大限保障されなければならぬと考えます。情報公開は今後ますます重要な役割となってくるものと考えております。

質問 教育委員会会議録をホームページに公開するというお考えはないか伺います。

教育長 教育委員会の会議録をホームページで公開することについては、にかほ市教育委員会としても、今後、ほかの教育委員会の例も参考に検討してまいります。

## たばこ対策について

質問 市長は、がん対策を推進する上で、たばこ喫煙についてのどのように考えているか伺います。

市長 喫煙はがんを初めとしてさまざまな病気にかかる確立が高くなると言われております。市民の健康の維持増進を進めるためには健康日本21や第2期健康にかほ21計画に基づきながら、禁煙対策などを進めていかなければならないと思っております。



# 9月定例会一般質問

## 教育委員会はもっとスリムであってもよいのでは



議員 市川 雄次

質問 教育委員会について機構改革をすることの必要性について伺います。

市長 組織の見直しは是非については、現在の市長部局の分庁方式が職員数の減少や危機管理体制、事務の効率性の面などから見直しをしなければならぬ時期にきていると考えております。

今後、市長部局の明瞭で効率的な組織を目指した改革とあわせながら、教育委員会の機構改革についても、同時に検討したいと考えております。

質問 教育委員会について機構改革をすることの必要性について伺います。

教育長 教育委員会としては、教育委員会が所管

しているスポーツ振興及び社会教育行政に関しては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律にのっとった対応をしていきたいと考えております。

教育委員会は地方教育行政の組織及び運営に関する法律を踏まえて、学校教育に特化して将来の地域を担う子供の育成に力を注ぐことが、より効率的な教育行政のあり方ではないかと考えております。

なお、移管の時期は市の分庁方式から本庁集約方式に変わる時期が目安であると考えます。





村上 次郎 議員

## 橋下維新の会は国政に出て国民、市民のためになるのか

**質問** 橋下大阪市長の思想調査、職員の人事評価等5段階に分けて任用、給料に反映することについてどう考えますか。

**市長** 評価については、橋下市長がそれなりに考えてやっていることだと思いますが、にかほ市においてはそういうことにはならないと私は思っています。

**質問** 「君が代」の口元調査、市長主導の管理統制についてはどう考えますか。

**教育長** 小学校学習指導要領に国歌「君が代」ははずれの学年でも唱えるように指導することと定められており、口元調査までは考えておりませんが、指導する立場の教師が唱わなければ、これは法律違反です。先生方は指導上、当然唱うものと考えます。

**質問** 院内、小出小学校の統合について、将来構想策定委員会の提言とずれがあるのではないかと質問いたします。

年4月に行なうとしたものであります。

その際、新校舎は建設せず、平沢小学校の校舎老朽化の問題もありますので、総合的に検討して院内小学校、小出小学校の統合5、6年後をめどに、平沢小学校を含めた統合小学校を、仁賀保中学校の側に建設して、小・中連携を進めたいと考えております。



小出小学校 ▶



◀ 院内小学校

# 9月定例会一般質問

## 高齢者世帯対策について



鈴木 敏男 議員

**質問** 今後団塊の世代がこの域に達することになり、高齢者世帯対策は急務であり、その全世帯の状況について伺います。

**市民福祉部長** 当市での高齢者世帯全体の状況は、本年7月末現在の65才以上の高齢者世帯は1986世帯で、これは総世帯の21・6%になります。

**質問** 高齢者世帯への対応と今後の具体策について伺います。

**市民福祉部長** 住みなれたところで安心して暮らせるためには、行政のみならず地域と協働で見守り支援していく必要があります。75才以上の高齢世帯に対しては、高齢者等声かけ見守り巡回事業を行っており、今後は、高齢者や地域のニーズを聞きながら第2期福祉計画の

中で配達業者等民間企業と連携すること、多方面からの日々を見守り体制を整備して高齢者を支える地域ネットワーク整備も計画してるところです。

**質問** 老人クラブの加入率が34・8%とやや低いので見直しの考えについて伺います。

**市長** 60才から対象で、年齢の巾がありますので、その地域の引っ張っていくような強力なリーダーをつくるのが大切ではないかと思えます。

**質問** 市長面会日を設けて意見や要望など市民の生の声を聞かれていまするわけですが、面会日にこれならない方々のためにもホームページにも載せたらいいかがでしょうか。

**市長** 今こういう時代ですからホームページの中で、市の状況を知るといことは大変重要なことですので今後の課題としていきたいと思えます。





三 奥山 議員

## 中島台の 環境保全について

質問 週末となると大型バスや一般の乗用車がたくさん来て、駐車場がほぼ満車の状態になっております。駐車場の整備、充実化を図るべきだと思えますが、市の考えを伺います。

市長 御指摘のように重要な観光資源であると同時に、貴重な自然遺産でもありますので、活用と保護をバランスよく保つことが必要であります。

まずは木道の整備充実を優先して取り組み、進捗状況を見ながら駐車場の整備については国等と協議をしたいと思っております。駐車場の混雑状況に応じて路上駐車しているわけですが、県道においては徐行注意を促すような看板を設置しながら安全対策を講じているところであります。

質問 木道整備は着々と進んでいるようですが、訪れる皆さんがマナーの良い方ばかりではなさそうです。中島台の自然を被写体とした写真を目的とする人が、カメラアングルを得るためブナ林に入り込んでいます。

見受けられます。重要な箇所については何らかの形で注意を促す方法がとれないものか。

産業建設部長 管理人や、観光案内人などと連携しながら、注意喚起を促すと共に、マナー向上に向けた啓発に努めたいと考えております。

質問 将来入山料を徴収する考えはありませんか。

市長 いろいろ議論の分かれるところであります。現段階では国との協定がありますので、入山料を強制的に徴収する形には出来ないと解釈しております。



▲中島台の木道

# 9月定例会一般質問

## 各種看板の整備管理について



伊東 温子 議員

質問 看板の設置届出規定はありますか。

市長 現在市が管理している看板等は830基ほどあります。

中には御指摘のように老朽化しているものもあると考えております。このような物等については、必要性を検討しながら撤去か更新してまいりますが、看板の持つ機能などを充分踏まえて自然環境に配慮し、再度点検をしながら少し時間はかかりますが色彩・形状など体系的で統一された看板整備に努めたいと思っております。

質問 いじめとはどういう状況を指しますか。

学校教育課長 文部科学省のいじめの定義もこれまで何度か変更されました。現在の定義は「当該児童、生徒が一定の人間関係のある者から心理

的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」と定義されています。個々の行為がいじめに当たるか、そうでないかの判断は、表面的なもの、形式的なもので行うことではなくていじめられた児童・生徒の立場に立つて行うこととし、又、起こった場所は学校の内外を問わないこととされています。たとえ1回きりであったとしても、相手が精神的な苦痛を感じているということになれば、それは「いじめ」と考えることができます。この意味からすれば、いつでも、どこでも、誰にでも起こり得ることがいじめであると思えます。

私達大人社会でもあり得ることです。いじめをそういうふうにと捉えております。



# 9月定例会(9月5日～25日)

## 平成23年度各会計決算を認定・可決 平成24年度各会計補正予算

第6回9月定例会は、9月5日から25日まで開かれ、平成23年度一般会計決算をはじめ議案26件が提出されました。

平成23年度一般会計決算・平成24年度一般会計補正予算については、特別委員会に審査を付託し、最終日の本会議において委員長報告を行い、原案とおりに認定・可決されました。

このほか、条例関係6件、特別会計等18件が提出され、いずれも原案どおり認定・可決しました。また、請願・陳情については各一件ずつ審査され、いずれも採択となりました。

### 平成23年度 一般会計・特別会計決算

[一般会計]		歳入	15,303,677,868円	歳出	14,941,511,466円
[特別会計]			歳入		歳出
・国民健康保険事業特別会計事業勘定			3,231,916,917円		2,979,980,214円
・国民健康保険事業特別会計施設勘定			90,699,860円		72,807,481円
・後期高齢者医療特別会計			238,198,541円		237,339,871円
・簡易水道特別会計			127,329,684円		123,807,508円
・公共下水道事業特別会計			1,119,823,031円		1,102,056,882円
・農業集落排水事業特別会計			532,570,262円		527,340,945円
[ガス・水道会計]			歳入		歳出
ガス事業	収 益 的		459,789,560円		576,938,344円
	資 本 的		53,536,710円		108,871,278円
水道事業	収 益 的		460,159,640円		433,856,508円
	資 本 的		106,289,320円		272,949,724円

### 平成24年度 一般会計・特別会計補正予算

**[一般会計]**  
既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ10億5,311万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ140億4,434万円とするものです。

歳入の主なものは、地方交付税の小砂川漁港海岸離岸堤災害復旧に係る漁港関係公共土木施設災害復旧費負担金、社会資本整備総合交付金、企業等農業参入支援事業補助金、緊急雇用創出臨時対策基金事業費補助金を増額補正しています。

歳出の主なものは、生活保護費国庫負担金返還金、乳幼児等予防接種委託料、経営拡大支援事業補助金、農業参入支援事業補助金、コールセンター増改築工事、除雪費、住宅リフォーム支援事業補助金、小砂川漁港海岸離岸堤災害復旧工事、公債費、予備費を増額補正しています。

[特別会計]					
・国民健康保険事業特別会計事業勘定		1億135万9,000円を追加し、	総額	31億3,991万7,000円	
・国民健康保険事業特別会計施設勘定		401万2,000円を追加し、	総額	8,463万2,000円	
・簡易水道特別会計		188万5,000円を追加し、	総額	7,646万7,000円	
・公共下水道事業特別会計		19万6,000円を追加し、	総額	10億4,538万7,000円	
・農業集落排水事業特別会計		24万3,000円を減額し、	総額	3億9,847万6,000円	

[ガス・水道会計]					
ガス事業	収 益 的	12万0,000円を追加し、	総額	5億1,731万6,000円	
	資 本 的	1億254万5,000円を追加し、	総額	1億3,847万2,000円	
水道事業	収 益 的	112万0,000円を減額し、	総額	4億6,716万4,000円	
	資 本 的	122万2,000円を減額し、	総額	2億3,544万7,000円	

## 9月定例会に上程された議案

議案番号	件名	議決の結果
議案第72号	教育委員会委員の任命について	可決
議案第73号	にかほ市住みよい環境づくり条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第74号	にかほ市農業関連施設条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第75号	にかほ市仁賀保高原施設条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第76号	にかほ市消防本部及び消防署設置条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第77号	にかほ市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第78号	にかほ市消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第79号	市有財産の無償譲渡について	可決
議案第80号	市道路線の認定について	可決
議案第81号	平成23年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第82号	平成23年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	認定
議案第83号	平成23年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	認定
議案第84号	平成23年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第85号	平成23年度にかほ市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第86号	平成23年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第87号	平成23年度にかほ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第88号	平成23年度にかほ市ガス事業会計決算認定について	認定
議案第89号	平成23年度にかほ市水道事業会計決算認定について	可決
議案第90号	平成24年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）について	可決
議案第91号	平成24年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第2号）について	可決
議案第92号	平成24年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設補正予算（第2号）について	可決
議案第93号	平成24年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第94号	平成24年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第95号	平成24年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第96号	平成24年度にかほ市ガス事業会計補正予算（第1号）について	可決
議案第97号	平成24年度にかほ市水道事業会計補正予算（第1号）について	可決

## 賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。  
 ※佐藤文昭議長は裁決に加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
議員名	村上次郎	竹内睦夫	佐々木弘志	伊東温子	鈴木敏男	宮崎信一	飯尾明芳	佐々木正明	小川正文	市川雄次	菊地衛	池田甚一	奥山収三	竹内賢	加藤照美	伊藤知元	佐藤藤元	齋藤修市	
議案第81号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

○:賛成 ●:反対

## 請願・陳情

請願の件名	紹介議員	請願者の氏名	付託委員会	結果
住民の安全、安心を支える河川改修を求める請願書	加藤 照美 斎藤 修市	釜ヶ台自治会 会長 阿部静夫	産 建	採 択

陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
少人数学級の推進、義務教育費国庫負担率2分の1復元に係る意見書採択についての陳情書	秋田県教職員組合 執行委員長 伊藤正通他1名	教 民	採 択

## 決議・意見書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・ 「少人数学級の市推進、義務教育費国庫負担率2分の1復元」求める意見書
- ・ TDK再編に伴うにかほ市経済の停滞と雇用不安に対し積極的に取り組むことを表明するための決議

### TDK再編に伴う市経済の停滞と雇用不安に対し積極的に対応することを表明するための決議

TDKの再編が市経済に与えた衝撃はたいへん大きなものがあります。特に、関連協力工場との契約解除等による失業者の発生は、市民の生活に深刻な影響を及ぼしています。

私たち市議会は、この問題を市政の最優先課題の一つと捉え、県と協力のもと各種対策をすすめている市当局の行動を尊重しつつ、このことに関する各種情報を市当局に随時求めながら、市議会としてできる調査をすすめ、可能な範囲で市民生活の安定に寄与するための活動を積極的にすすめていきます。



以上、決議します。

平成24年9月25日

### 農業委員会委員推薦

9月定例会において、議会では次の方々を推薦することに決定しました。

○象潟町大須郷

森 りえ子

○伊勢居地

齋藤 久江

○大 竹

阿部 鈴子





# 委員会審査報告

## 〈質疑〉

議案73号 にかほ市住みよい環境づくり条例の一部を改正する条例制定について

問 これまでの条例による勧告や作業員の幹旋、命令を適用した例は？

答 市外の所有者に対し勧告1件、作業者幹旋は空き家関係で1件、空き地関係で4件です。

問 現在の状況と対処は？

答 不良状況にある空き家は18件で、現状確認し、所有者が判るものについては改善のための話し合いを行い、不明のものは調査しています。大半は資力不足のため改善されていません。

問 他市の負担例は？

答 あくまでも所有者負担ですが、50坪平均として100万円を上限に1/2の助成です。

議案75号 にかほ市仁賀保高原施設条例の一部を改正する条例制定について

問 無償譲渡を受ける施設の改修工事は？

答 県と市が立ち会い調査し、

県が5、400万円で工事しており11月完成の見込みです。

問 ここ3年間のサイクリングロードの利用者数と収支は？

答 平成21・22・23年度それぞれ1、164人、約44万円、約294万円・616人、約24万円、303万円・615人、約24万円、294万円です。

問 今後の維持管理費の見込みは？

答 人件費や消耗品、行政財産使用料等300万円前後です。

問 利用増のための施策は？

答 滞在型の商品化のための体験型メニューを考えています。

平成23年度決算報告書について

問 一般会計の未収金対策の前進は？

答 本年度の収入未済額は約2億1、121万円で前年度より584万円の減です。

納付相談や多重債務相談者への弁護士照会、悪質滞納者への預貯金、給与、生命保険等の差し押さえの実施等、納付者個々の現状把握に努めた取り組みの

成果と受けとめております。

議案90号 平成24年度一般会計補正予算(第5号)

道路橋梁新設改良費・前川象潟2号線外の測量設計業務委託料の減額について

問 計画路線の標高状況は？

答 金浦大竹線付近12メートル、十二林遺跡付近9メートル、象潟大竹線交差点部19メートル、続島線付近11メートル、終点の能島線は3・2メートルです。

問 地質調査も県の津波浸水予想図発表後に行ったら？

答 起点部、終点部は現在の高さを変えられないので地質調査は可能です。計画しているルートで浸水域となった場合も盛土の高さを調整できるので、地質調査の手戻りは生じないと考えています。



## 〈討論〉

議案81号 平成23年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

賛成討論

村上 次郎議員  
全体としては賛成で認定できます。

しかし、後期高齢者医療制度による高齢者医療と白瀬南極隊百周年記念事業の秋田市での陸上自衛隊中央音楽隊の演奏会は受け入れられませんので、決算認定に反対します。

請願1号「住民の安全・安心を支える河川改修を求める請願書」について

賛成討論

小川 正文議員  
釜ヶ台地区はここ数年に数回も川が氾濫しています。  
住民の不安を取り除くために一日も早い河川の改修を望んで賛成討論とします。

# 委員会審査報告

## 総務常任委員会

当委員会に付託されました議案について審査の経過と結果を報告します。

一、平成二十三年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について

総務部関係で生活路線バス、コミュニティバスについて、もっと努力をすれば収入を増やせたり支出を抑えたりする事が可能ではないかとの問いには、生活路線バスについては県の補助制度見直しにより、羽後交通は距離に応じた按分率で補助を受けて運行しており、車社会の現



▲コミュニティバス



▲日沿道開通記念イベント

状を考えると大変厳しいとの事。コミュニティバスについては新たな取り組みとして車体を利用した広告料収入があり、また市制旅行記念日に合わせて無料乗車日を設定し、利用促進につなげていきたいとの答弁があり全員の賛成で認定しております。

一、平成二十四年度にかほ市一般会計補正予算（第五号）について  
TDKの野球応援ツアー参加人数が少なかつた理由として三連休の最終日の第三試合と言ったものでは、それから子供の行事等と重なつたためではないかと

分析しているようです。

日沿道の開通イベントについては開催日が十月二十一日で内容についてはマラソンなど外で実施する事業であります。全員の賛成で可決しております。

一、消防本部、消防署設置条例、消防団の設置条例、火災予防条例のいずれも一部を改正する条例制定については消防組法の条文整備の内容で全員の賛成で可決しております。

総務常任委員長

加藤 照美

## 教育民生常任委員会

平成23年度の決算認定について一般会計及び特別会計決算認定について市民福祉部・教育委員会関係は、賛成多数又は全員の賛成で全て認定されました。

主な内容は議案第81号、一般会計決算において不用額発生の理由や12月定例会で補正出来なかつた理由等質問がありました。理由の大筋は事業の見積差額であるが、中には事業集結は3月末である為、それまでの活動費が予測出来ない場合もあり、不用額になつたとの答弁で

した。

議案第73号にかほ市住みよい環境づくり条例の一部を改正し空き家対策について条例化するものです。管理不完全な空き家と所有者が不明な空き家は何件あるか、又それらの固定資産税はどうなるのか、本条例は直接執行出来ない条例であり、もっと強い条例制定が必要ではないか等の質問に対し危険家屋に該当する空き家が18軒・所有者不明が2軒あります。納税義務、納税管理者が居ない場合は公示送達とし、徴収の執行停止3年経過後、不納欠損するそうです。

強制的な条例設定については他の自治体を参考に考えて行きたいとの答弁がありました。他の条例、陳情は全員の賛成で可決・採択されました。

教育民生常任委員長

齋藤 修市



# 委員会審査報告

## 産業建設常任委員会

議案12件及び請願1件は、いずれも全員の賛成で可決されました。主な内容を報告します。

23年度ガス事業会計決算に関連して、24年度以降の収支見込の質疑がありました。これに対し、「熱量変更による需要開発費が終了していますし、24年4月にガス料金を値上げさせていただきます」ことあつて、今後は単年度赤字を見込んでいます」との説明がなされました。

### 産業建設決算小委員会

23年度一般会計決算は全員の賛成で認定されました。

### 産業建設予算小委員会

24年度一般会計補正予算（第5号）は全員の賛成により可決しました。

主な内容を報告します。

### ● 商工総務費（委託料）

コールセンター誘致における市の役割について質問がありました。これに対し当局から、「コールセンター誘致企業となりますので、土地の選定や建物の開設等を支援します。また、従業員の確保においても説明会等の開催を支援していきます」

との説明がなされました。

### ● 観光総務費（各種使用料）

「市PRコーナーを浅草に設置するということですが、具体的な内容は」との質問に対し、当局から「浅草の商店会がアンテナショップ的な店舗を開設するのにあわせて、その一角を月額3万円で使用させていたかどうかといったものです。はじめのうちは観光用ポスターやパンフレットを置くなどし、いずれは特産品の展示も出来ればと考えています」との説明を受けています。

### 産業建設常任委員長

市川 雄次



▲コールセンター（「DIOジャパン」盛岡）

## トピックス

### 広報編集委員会研修（東根市）

5月に委員会替えがあり、引き継ぎを受けました。その中にインターネット中継の導入という項目があり、24年度中に再度検討して、25年度当初での導入を目指すという内容でありました。

そうゆう関係で、広報編集委員会では、七月二十七日（金）に、山形県東根市に研修視察に行つて来ました。東根市は十八名の定数であります。議会改革の一環として「開かれた議会」「市民に分かりやすい議会」を目指すということで議会運営委員会で検討を重ね、平成二十二年十月に全員協議会で導入が決定され平成二十三年十二月議会から、生中継及び録画中継の実施を行っているという何っています。

中継についてはASP（アプリケーション）ソフトウェアをネットワーク経由で顧客にサービスする事業者のこと。利用者はインターネットなどのネットワークを経由し、遠隔地からサーバにアクセスすることでアプリケーション

ションソフトを利用する。方式を採用しています。導入時の契約額は約二千百十五万円、運営経費として年間約百三十二万円となっています。

東根市の議会事務局から説明を受けながら質疑応答をしました。その中では、「議員の意識も大きく変わり、よく勉強している質問者の数も増えた。今後の課題としては、ネット配信のPRを市民にしてゆきたい。」とのことでした。

この中継の導入については、傍聴者が少ない今、議会と市民との距離を縮めるうえで、大きな効果があると思われるので導入に向けて当局と話し合っただけだと思えます。

広報編集委員会 小川 正文



▲中継システム操作室

## 議会運営委員会研修（会津若松市）

会津若松市は、人口12万5千人市制施行は古く明治32年4月、その後昭和に4回、平成に2回の合併を繰り返し今日に至っています。市庁舎は中心部にあり、昭和12年に建設されたもので、歴史を感じる重厚な建築物です。

会津若松市議会は、平成20年6月に22条からなる議会基本条例を制定し、2年半にわたって市民との意見交換を基軸としながら、議会改革の制度づくりと実践に取り組んできた歩みであったようです。

にかほ市議会基本条例は24条からなり、制定まで2年半を費やしていることから、条文の内容も含め共通点の多いことに気付きました。当市議会においては確立されていない政策形式サイクルの中で、市民との意見交換が実施されています。地区別と分野別の2種類があり5班編成の6人体制となっています。開催数は、1地区について前期は予算、後期は決算の2回とし、担当する地区は代表者による抽選とし、2回目以降はローリング方式です。

各班は、開催主旨、内容、日

時、会場等について、各地区代表者と連絡調整すると共に、周知は各区長を通して「チラシによる組回覧」を行い、議会広報、市政だより、ホームページに掲載するものとし、これらの事務は議会事務局が行います。必要資料については、広報広聴委員会と協議決定し、統一した共通資料を配付します。

分野別意見交換の開催形態は、常任委員会、政策検討会など政策立案の必要に応じて開催するほか、各種団体等の要請に応じて開催します。進め方は、地区意見交換会の要領を準用します。質疑の中で各班は、地区代表と事前協議を2回ほど行い、対応策まで報告書に記載します。記載内容は、地区別、地域別課題を探り問題点の整理などです。また各会場における市民の参加者は15〜20名で300人程度との説明がありました。

市民との信頼回復から始まる政策形式サイクルを確立した会津若松市議会と議会基本条例の新たな展開を期待しています。

議会運営委員長 佐藤 元

## にかほ市自主防災組織と

## 総務常任委員会との意見交換会

平成24年8月24日午後3時  
会場 金浦エニワン  
出席者 各地域代表  
24名中16名参加  
議員 委員長他4名参加  
欠席1名

議長をオプザーバーに迎えて広く防災について意見交換を行いました。主な意見を報告します。

- ・(1)避難場所、避難路に関して。金浦中央公園を避難場所としているが、地震による崩壊や避難路確保に不安。
- ・平地では（旧三町にある）避難場所の設定が困難。
- ・冬期、夜間等の災害発生に備え除雪、街灯の充実を望む。
- ・また対応に区別、差別のないように。（街灯設置も含め）
- ・(2)津波対策に関して。堤防等の嵩上げをされたらどうか。また前川象潟2号線は防災面で役に立つのか？
- ・(3)消防団確保に関して。消防団員減少に歯止めをかける対策と各企業への協力も必要。

- ・訓練大会のやり方の改善を要す。
- ・家族の反対や若者の意識変化がある。
- ・(4)避難支援員に関して。過度な負担や責任が問題で本当に機能するのか？
- ・話し合いを行っても前進がない。
- ・(5)情報収集に関して。情報網寸断時の情報収集体制の確立に無線機等で対応している。

- (1) に関しては県の防災計画について大幅な見直しがあると思われる。
  - (2) については前川象潟間の3地点の海抜を説明。
  - (3) につきまして市、消防署等で企業、会社へ団員参加に理解を求めています。
- 等々述べております。今後課題となる問題提起もあり、有意義な意見交換会でした。

総務常任委員会

副委員長 奥山 収三

# 議 会 報 告 会



▲野菜指定産地研修センター  
(前川)



▲小国自治会館



▶象潟構造改善センター

## 第二回議会報告会を終えて

更なる議会の活性化と負託に  
こたえるため、昨年十月一日に  
議会基本条例が施行され、約一  
年が経過しました。

条例の前文にあります「機能強  
化」「開かれた議会」「信頼さ  
れる議会運営」そして「市民の  
皆様とともに歩む議会」を実現  
するために、自己研鑽、執行機  
関との切磋琢磨とともにこの議  
会基本条例の主旨に基づき活動  
を展開したいと考えておりま  
す。

このたび開催された議会報告  
会もこの条例の主旨に基づいて  
行われ、今回で二回目を迎えま  
した。前は市内三か所での開  
催でしたが、皆様が参加しやす  
くするとともに少しでも多くの  
意見を頂戴したいという反省か  
ら、今回は議員を三班に分けて  
市内八か所で開催しました。議  
員が外向く姿勢を持つことによ  
り、おかげをもちまして前回よ  
り多くのご参加をいただきました。

また、参加者からは議会や市  
政について、多様な質問と多く  
の要望・ご意見をいただきました。

た。誠に嬉しいことであり、感  
謝申し上げます。

このまともについては、今回  
の議会だよりでお知らせします  
が、今後は一つ一つ内容につい  
て検討と仕訳を行い、議会運営  
に反映していくシステムを構築  
したいと考えております。そし  
て、市民に分かりやすく、市民  
とのつながりを大切にし、条例  
の主旨を一つ一つ実現していき  
たいと考えます。

議会議員全員が皆様のところ  
に外向き、そして向き合う形で  
開催されるこの報告会は、とて  
も貴重で意義深いことでありま  
す。今後も私たちの決意表明で  
もありますこの条例の主旨を一  
つ一つ実現し積み上げていくと  
ともに、このことが「皆様とと  
もに歩む議会」に一步一歩近づ  
いていくことと確信し、今後も  
積極的に活動してまいります。

次回の開催時にも、議員一  
同、多くの方々のご参加をお待  
ちしておりますのでよろしくお  
願いいたします。

議会議長 佐藤 文昭

# 委員会審査報告

## 金浦会場

場所 金浦会場  
(コミュニティセンター)  
参加者 3名  
場所 前川会場  
(野菜指定産地研修センター)  
参加者 9名

金浦地区では、金浦コミュニティセンター及び、前川野菜指定産地研修センターの2箇所で開催しました。6月定例会の各常任委員会の審査の内容並びに現場視察の報告をし質疑等を頂きました。

### 6月定例会について

Q 釜ヶ台小中学校再利用について、賃貸契約内容と一業者への手厚い特化した補助をするのか。

A 現在のところは、学校教育施設の為に使用料は徴収出来ない。但し、7月1日より普通財産になるので、条例に沿って貸付契約がなされる。地元雇用と地場産野菜の使用等の期待感であると考えます。

### 政務調査費に関する意見

・市民目線に基づいた議員活動が、まだ見えない。但し必要

性は認めるが、時期尚早である。

・交付して活力ある議員活動に期待する。  
・しっかりと見える形で交付するのであれば反対するものではない。

### 行政への要望

・当地区の冠水状態の把握と改善について  
・防災意識の高揚の仕方  
・震災瓦礫の受け入れに関して  
・避難場所指定されているにも関わらず、防災意識がない。  
設置場所・受信方法の改善

### 意見交換

Q 日沿道の金浦インター完成時期は。

A 平成24年度中です。

Q にかほ市の財政基準は。

A 財政の公債費比率は、16.8%で悪い状況ではない。

以上、要望・意見等の内容を抜粋しました。まだまだ沢山の意見を頂きましたことに感謝申し上げます。尚、要望に関しましては今後市政へと届けることとします。

## 仁賀保会場

場所 平沢会場 (青少年ホール)  
参加者 7名  
場所 院内会場 (小国会館)  
参加者 15名  
場所 小出会場 (げやき会館)  
参加者 5名

Q 象潟公会堂は、税金を投入してまで延命しなければならぬ建物なのか。

A 象潟地区には小演奏会を行う場所もなく、また地区の強い要望もあり予算措置をした。

Q 県道289号線(中野地区)の道路改良の計画はあるのか。

A 県に働きかけているが、今のところ予算措置についてはわからない。

Q 院内小、小出小学校の統合と平沢小学校について。

A 6月議会の市政報告では、検討委員会から3月に提言を受けています。両小学校は平成二十七年四月に統合し、校舎の建設を進め、将来的には仁賀保地区の小学校については、一つに統合することが望ましいという内容であります。市としては今後、地域住民に対して説明会等を開催して、二十七年頃の統合

に向けた実施計画を定めてゆくと伺っています。

Q 国道7号線の室沢地区の改良について。

A 国土交通省で行う事業であります。歩道の拡張、右折車線の新設等27年度に完成の予定です。

Q TDK再編に伴う市の対策と企業誘致について。

A 市では、県と市と商工会、銀行、ハローワーク等と協議会を作って対策を立てている。具体的には、旧釜ヶ台中学校を活用して「岩城のかあさん」、またコールセンターの誘致、緊急雇用については、県の基金を活用して本年度も行っていきます。

Q 由利本荘市では、議会政治論理条例があるが、にかほ市ではどうか。

A 市民の皆さんが必要とすれば議会として考えていく。

Q 公共施設の維持と必要性について。

A 維持管理については、コストをかけないように廃止、解体や譲渡等の施策を講じている。また指定管理者制度の活用も行っていきます。

Q 地区要望について。

A 市では、優先順位を決め

# 議 会 報 告 会

て、順次行っていると伺っている。

**Q** 今回分散型にしたこの報告会のメリットは。

**A** 議会基本条例ができて1年、我々も手探りの状況であります。形式的にならないように、市民の皆様の考え、思いを受け止めてゆきたい。

**Q** 市が指定している避難場所と学校が考えている避難場所が違うようですが。

**A** 学校で独自に避難場所を考えているようです。また自主防災組織でも市が指定した場所以外でも独自に検討してゆくことが大事なのではないか。

## 政務調査費に関する意見

- ・報酬も少ないし、調査費を使って効力を発揮して欲しい。
- ・今一番必要としているものが何かということを考えて、市民のためになるように使ってほしい。
- ・政務調査費という言葉自体なじみがない。
- ・今必要であれば認める。ただし国でも県でもその使い方が問題になっている。

## 要 望

★土地の提供も含めて企業誘致については最大限の努力をしてほしい。

★地区要望については、当局でも現地確認をしてほしい。

★前川、象潟道路は、生活道路として必要である。

★室沢地区の7号線の改良に伴い街灯の整備もしてほしい。

★蕉風苑については有料化すべきではないか。

## 象 潟 会 場

日 時 平成24年7月29日  
場 所 象潟会場  
(象潟構造改善センター)  
参加者 22名

**Q** 仁賀保のスマイルが9月初めから2週間程度、改修工事に入るから休むとの通告で、事前の説明がなく利用者の不便、事業にも考慮した建設に取り組んでいた、だきたいと思えます。

**A** 工事の内容とか金額にかかわらず市民側への配慮が必要だと、議会全体で検討しなければいけないと思います。

**Q** 象潟の老福センターが一応立ち消えになりましたが、これ

からのにかほ市の発展計画に、入れてもらえる課題で継続していただけるでしょうか。

**A** 総合的な福祉の象潟地区の拠点になるように、できるだけ急いで検討しなさいと市長から部長にお話があったようです。

**Q** 県の誘致企業としてコールセンターが市内に開設されることですが、市としてどのようなかかわりをもつのか。

**A** 100人規模のコールセンターを誘致したいと市側から説明を受けて、小島社長が来市されたときに場所を設定したいとの話も受けております。

**Q** 市の方から要望事項のとりまとめがあり、地区要望をあげているが、議会の方にも上がっているか。

**A** 地区要望に関しては我々議会側も非常に関心をもっております。

**Q** 前川2号線、生活路線として仁賀保、金浦にいくにも自分の町に行つたと感じられるようになってほしい。

九十九島・にかほ市の宝が失われたいよう開発から守る方向の姿でとよろしく願います。

**A** 慎重に物事を進めるようにという主旨の内容を議会全体と

して採択しております。

**Q** 議会の活動をネットを通じて公開してほしい。

**A** ネット中継も含めて、前向きに取り上げていきたい。

**Q** 政務調査は私は賛成です。市長から逆質問が議会にあったか。

**A** 反問権は議長が認めて、初めて成立するもので、いままではありません。

## 要 望

★資料館後の道路・通学路の拡幅してほしい。

★公民館のホールの音響効果が悪いので直してほしい。

★郵便局に元の役場跡地を活用して駐車場を作してほしい。



▶ 象潟構造改善センター

# 委員会審査報告

場所 上郷会場

(上郷生活センター)  
参加者 14名

Q にかほ市のガス事業はどうなっているのか。

A ガス事業の民営化を進めた  
が、埼玉県の業者さんが手を挙  
げていたが、今回挙げた手を下  
ろした形になっています。

Q 嫁不足、婿不足の解消に力  
を入れてもらいたい。

A 独身男女を結びつけるイベン  
ト等を企画課を中心に計画し本  
年度も行う予算がついています。

Q 水岡から大森間の防雪柵を  
継続事業としてやっていただき  
たい。

A 調査は終了し、25年度から  
開始する予定になっています。

Q コミュニティバスのステッ  
プ、自動で出てくるのがないん  
でしようか。

A ほとんどが中古で購入した  
バスで陸運局の許可がありまし  
て、ステップの後付けはできな  
いので、新車で購入の際は検討  
致します。

Q 象潟駅を改築して、裏側か  
らも高校生等の通学に乗れるよ  
うにしていたきたい。

A 象潟の東西連絡道路整備と  
して統合発展計画にものってお

りますし、できるだけ早く実現  
できるよう我々も頑張ります。

Q 空き家対策で、ふるさとと  
か田舎に帰って生活したい人達  
に情報発信しているか。

A インターネットを出してい  
ます。

Q TDKさんの縮小による対  
策と実態はどの程度なのか。

A 行政としてできる雇用創出  
とあわせて、失業してしまつた  
人達に対する支援を県と力を合  
わせてやっており、中小企業の  
バックアップの為に新産業プロ  
ジェクト事業を実施しているこ  
ろです。

## 政務調査費に関する意見

・政務調査費については、是非  
予算化されて議員個々が切磋琢  
磨して市民のために頑張ってい  
ただけるのであれば賛成です。

## 要望

★消防署の一本署にまとめる段  
階のときに、本郷と舟岡間の道  
路が真つ直ぐで近いからと説明  
があつたが、冬の除雪もされて  
いない。

★投票所をまとめるようです  
が、年配者の足の確保に配慮し  
てほしい。

場所 上浜会場

(都市農村交流センター)  
参加者 11名

Q 定例会に上程された議案番  
号はどうしてつけるのか。

A 今年度になつてからの続き  
番号です。

Q 国保診療所の小出、院内診  
療所は必要と聞いていますがど  
うなのか。

A 仁賀保町時代から、近くに  
病院がなかつたので合併しても  
そのままやっていて、経営的に  
も赤字で、地域の皆さんからも  
必要だと言われています。

Q 農集排事業はどうなってい  
るのか。

A にかほ市では上浜中央の農  
業集落排水事業これできて最  
後ですが、公共下水道は鳥の海  
とか松ヶ丘地区など全然やっ  
ていない地区もあります。

Q 農集排の利用料金、説明会  
では安い話だったが、100%  
全員つなぐとその分安くなるの  
か。

A 基本的に農集排は全部つな  
がる事になつている事業で、料  
金体系は統一されたものとなつ  
ています。

Q 岩城のかあさんの事業につ  
いて教えてください。

A 旧釜ヶ台の学校活用促進  
助成金で370万円が岩城のか  
あさんの方に助成されます。も  
う既に岩城のかあさんの方では  
農産物加工施設をもつており、  
総事業費の5%を助成するもの  
です。

Q いじめ問題にかほ市の対  
応はどうなっているか。

A 委員会でも伺つたときに教育  
長の答弁でいまのところいじめ  
はないとの事です。

Q 不登校の児童への対応はど  
うなっているか。

A 不登校児童対応の補助教員  
がおりまして、本腰を入れて取  
り組んでおります。

## 政務調査費に関する意見

・政務調査費は全然おかしいと  
思う。

## 要望

★上浜駅周辺の国道の横断歩道  
の設置と国道に来る雨水処理を  
お願いしたい。

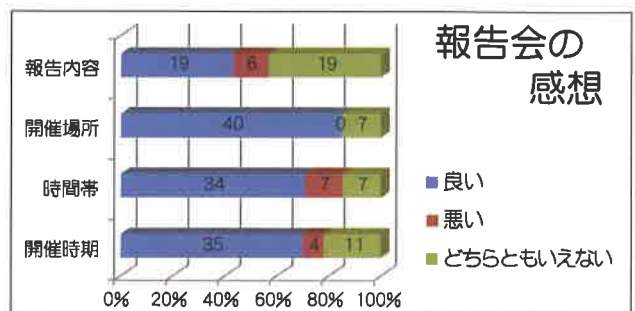
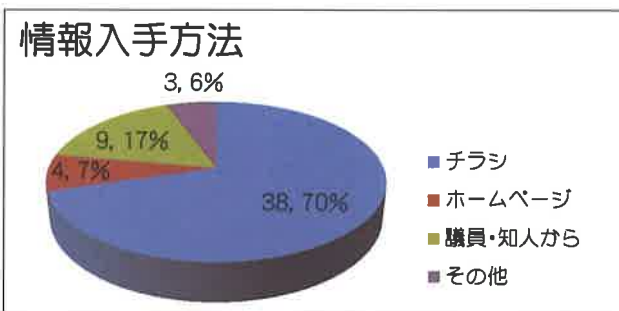
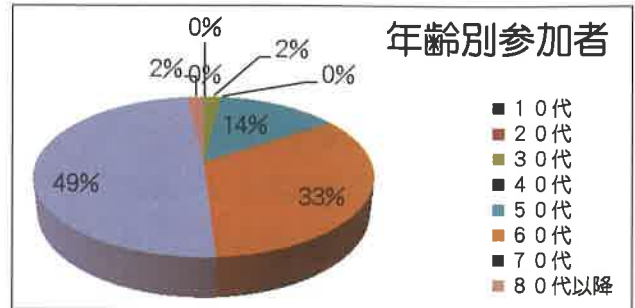
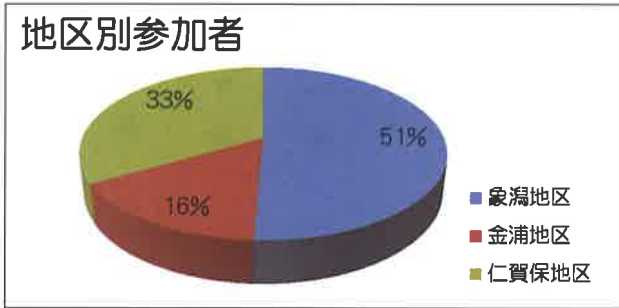
★高速道路のインターを「象潟  
鳥海山インター」と名前をつけ  
てほしい。

★災害がおきた時の避難勧告と  
避難指示の用語をわかる形にし  
ていただきたい。



# 議会報告会(アンケート結果)

問1) 地区別参加者    問4) 議会報告会を何で知りましたか    問6) 議会の情報をどんな手段で得ていますか  
 問3) 年齢別参加者    問5) 報告会の感想    問7) 議会報告会の評価



## 問5に関する意見

- 開催時期**
- 3月～4月の開催
  - 6月定例会前の開催
  - 6月頃の開催
  - 8月下旬か11月頃

- 時間帯**
- 午後5時頃か6時頃
  - 土、日を除く夜の開催
  - 夕方の開催
  - 午前9時頃からの開催
  - 日曜日の午後
  - 日曜日の午後3時頃から
  - 午後1時から5時頃までの間
  - 午後からの開催

- 開催場所**
- 集落会館での開催は意識が高まった
  - 交通の便が良いところで良かった
  - 地域の中心場所で良かった

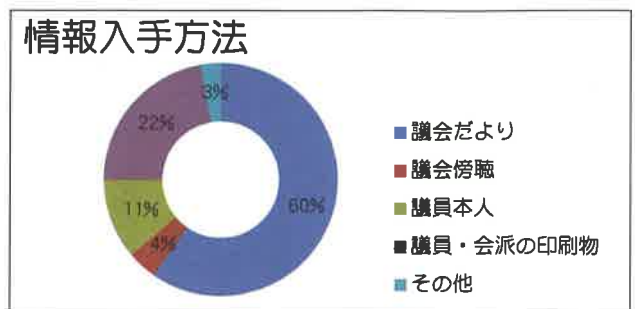
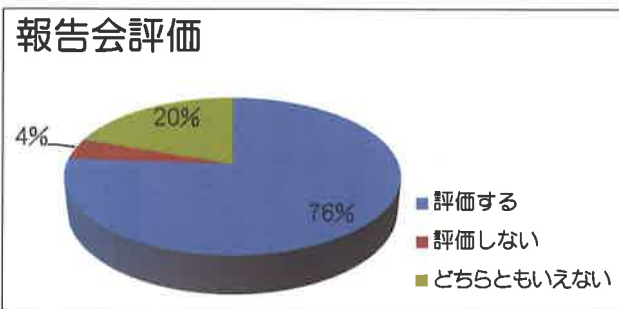
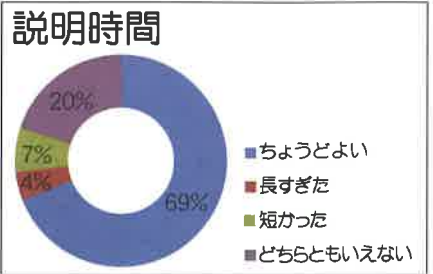
- 内容**
- 個人(本人)の考えを聞きたかった
  - 最近の意見と問題提出の内容報告が分かりにくかった
  - 議案内容を短時間では理解が難しい面が多かった
  - 市民に結びつけた説明が欲しかった
  - 議会側は行政当局とのずれ、議会の方に不勉強な部分があった

- 行政当局との確認が不足している
- 議員個人の意見が聞けないのは、今一分かりにくい
- 政務調査費に関する内容が分かりにくかった

- 次回の報告会に希望する内容は**
- にかほ市合併時の約束事の経過報告(文化施設・体育施設)
  - 多数出席できるように、PR活動を今以上に願う
  - 主に、質疑応答形式が良いと思う
  - 報告内容は簡易に要約して説明してほしい
  - 議員個人の意見を聞きたい
  - 今後のにかほ市の状況・方向の考え方を分かり易く報告
  - 今回の形が良い
  - 議員の皆様への誠意に感謝します
  - 教育について
  - 地域要望をもっと考えてほしい
  - 時間が足りなかった
  - にかほ市の将来像を具体的にハッキリ表明する
  - 公会堂で開催してほしい
  - 議会で可決された事案報告だけでなく、自治基本条例の添って参画協同を基本に計画段階にも答弁出来るようにしてほしい
  - 行政当局へ議員提案はないのか 提案に関する


- る審議だけの議会が 積極的な議会活動にして欲しい
- 地域活性化に関する事項、雇用に係る事項
  - もっと多くの市民が参加してもらえるように案内してもらいたい

- 欄外に記入いただきました、貴重な意見**
- 意識を高めるために、多くの報告会を実施した方がよい
  - 報告会のメンバーが、開催地区出身議員が殆どで、市民から見ると議員諸氏は、合併になって数年経つが、まだ旧町のみ考えているのではないかと、将来のにかほ市を考えていただきたい



# 議会活動

## ◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所
H24. 8. 1	全員協議会	象 潟 庁 舎
8. 9	議会運営委員会 行政視察（～10日）	会 津 若 松 市
8.20	秋田県市議会議長会 実行運動及び研修視察（～22日）	鳥 取 市
8.23	由利本荘市議会との協議会	由 利 本 荘 市
8.24	自主防災に係る意見交換会（総務委員会）	に か ほ 市
8.29	議会運営委員会	象 潟 庁 舎
9. 5	第6回定例会（～25日）	”
	議会運営委員会	”
9. 6	全員協議会	”
	会派代表者会議	”
9.13	議会運営委員会	”
9.25	会派代表者会議	”
10. 1	議会広報編集委員会	”
10. 9	議会運営委員会	”
10.11	産業建設常任委員会視察	盛 岡 市
10.15	議会広報編集委員会	象 潟 庁 舎
10.16	産業建設常任委員会行政視察（～18日）	館 山 市 他
		
10.22	教育民生常任委員会行政視察（～24日）	駒 ケ 根 市
	議会広報編集委員会	象 潟 庁 舎
10.24	総務常任委員会行政視察（～26日）	沼 津 市 他

## 編集後記

猛暑の夏がようやく過ぎ、急に冷え込む季節になりました。TDK再編に伴う雇用の創出自然災害への対応、少子高齢化対策等々、にかほ市の課題は山積しています。

私達市民には、「お任せしてブーブー言うのではなく、引き受けて考える」自治の姿勢が求められていると思います。

議会広報編集委員会は、その一助になれる広報広聴活動に努めてまいります。

お気づきの点がありましたらどうぞお聞かせ下さい。

編集副委員長 伊東温子

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎で公開しています。お気軽にご覧下さい。